

Jアラート作動時の対応について

◆Jアラート作動時

登 校 前	・登校せずに、自宅待機する。
登 下 校 中	・自宅、学校、近隣の建物の中や地下道などに避難する。 ・近くに建物がない場合、物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。
登 校 後	・学校職員の指示に従う。

◆行政からの情報で安全確認ができた場合（弾道ミサイルが「日本の領土・領海の上空を通過した」「日本の領海外の海域に落下した」場合など）

登 校 前	・始業時刻の1時間前までに安全確認ができた場合は、 <u>平常通り授業を開始する</u> 。 ・始業時刻の1時間前から正午までに安全確認ができた場合は、その <u>1時間後をめぐりに授業を開始する</u> 。 ・正午を過ぎてから安全確認ができた場合は、 <u>休業とする</u> 。
登 下 校 中	・行政からの放送等で安全確認ができてから、登校中であれば学校へ、下校中であれば自宅へ行く。登校時間については、上記「登校前」と同じ。
登 校 後	・学校職員の指示に従う。

※基本的には、暴風警報発令時等の対応と同じであるが、下線部については、児童生徒の安全を最優先し、柔軟に対応すること。

◆何らかの被害がおよんでいる場合（弾道ミサイルが「日本の領土・領海の上空で爆発した」「日本の領土・領海に着弾した」場合など）

登 校 前	・行政からの指示、保護者の判断に従って行動する。
登 下 校 中	・行政からの指示に従って行動する。急を要する状況では、口と鼻をハンカチで覆い、その場から離れ、密閉性の高い屋内、又は風上に避難する。
登 校 後	・学校職員の指示に従う。

※ミサイル着弾の有無、着弾場所、弾頭の種類などにより、被害の様相や対応が大きく異なるため、テレビ・ラジオ・インターネットなどで情報を収集すること。

※特別な場合（始業時刻を遅らせる・臨時休校にするなど）は、学校から保護者配信メールを配信するなどして、児童生徒（園児）および保護者の混乱を避ける。ただし、通信・情報機器の機能停止を狙う「電磁パルス攻撃」等を受けた場合、配信不能になることもある。

※弾道ミサイル落下時の行動の詳細については、

「国民保護ポータルサイ (<http://www.kokuminhogo.go.jp/pc-index.html>)」を参照する。

※ミサイル落下時の政府の対応状況は、

「首相官邸ホームページ (www.kantei.go.jp/)」

「Twitter アカウント 首相官邸災害・危機管理情報 (@Kantei_Saigai)」

から見ることができる。

※岐阜県にJアラートが使用されると、岐阜市の防災行政無線等が自動的に起動します。